

CD/SACD Player

with on board upsampling from CD to DSD.

dCS P 8 i



P8i CD/SACD Player with on board upsampling from CD to DSD.

dCS約20年の開発、研究成果の集大成ともいえる一体型のCD/SACDプレーヤーの登場です。

創業者であり、代表責任者であるマイクストーリーは、デジタルデータの高精度アナログ変換を研究し、衛星から送信される軍事目的のデジタルデータを読み取り、アナログ変換する独自技術を開発しました。その成果はイギリス海軍の誇る情報艦に搭載され、第一次湾岸戦争で正確無比な情報を連合軍に提供したことで有名です。その技術をそっくり音楽再生に生かす目的でdCS社を興し、完璧なデジタルデータ処理を行う製品を提供してまいりました。その神髄はビットパーフェクトなデータの読み取りと伝送、それを何も失わず、何も加えずにアナログ変換することです。読み取りデータに欠落があると大部分の機器はその段階で独自プログラムにより操作を行い欠落部分を補完します。このプロセスでは完璧なデータ処理とは申せません。欠落のないビットパーフェクトデータを次の変換ステージにそのまま送ることが、dCSトランスポートの絶対条件なのです。凡そ6万4千のコードを読ませることによってビクアッププログラムとメカニズムの精度を検証し、独自のソフトウェアを加えてビットパーフェクトデータをアナログ変換ステージ(DAC)への伝達が可能になりました。DACにつきまとう位相と低レベルでのリニアリティーという難題を一挙に解決した特許技術リングDACにより、そのままアナログ変換されます。今までのデジタル機器の弱点であったローレベルにおけるリニアリティーについてはリングDACによって-140dBという驚異的な値になっています。従って、再生音のダイナミックコントラストが非常にはっきりし、演奏の熱気とその場の静謐な空気が感じられるほどです。-120dB以下のローレベル処理能力が測定できる測定器は存在しなかったために、dCSでは完璧な再生を期すために測定器から開発したのです。このように、dCSに蓄積された知的財産や資産の全てを最大限に利用して、dCSのブランドにふさわしい一体型プレーヤーの完成を見たのです。ディスクのデータを最大限に尊重し、そのままアナログ変換する、その姿勢はレコーディングの制作現場から絶大な評価を受け、業界標準機と称賛されているのです。

コンシューマー機の発表から約10年を経て、より多くのオーディオファイルに現実に関わりなく近い音楽を、と願って発表するのがP8iです。現行のハイエンド機ヴェルディ、ディーリアスに注ぎ込んだノウハウと技術を惜しげもなくつぎ込み、圧倒的な完成度を誇る一体型SACD/CDプレーヤーがP8iです。

dCSの基本哲学ともいえるビットパーフェクトデータはトランスポートよりディスクのままの正確なデータとしてDACに送られます。デジタルデータのインプットデータと出力データが異なる場合、それはデバイス内部でデータが操作されているか、改ざんされていることとなります。dCSは、CD、SACDディスクのデータを少しでも操作することを認めておりません。インプットがアウトプットに完全に一致していることがビットパーフェクトなデータと言われます。

DACステージにおいてもデータはディスクの情報をそのままアナログ変換することこそdCSテクノロジーの真骨頂です。5ビット、2.822MS/sリングDACによってアナログ変換されたデータはSACD/CDに記録された音をピュアに再生することが絶対命題だからです。データの欠落や操作、補正は一切行わずにそのままをお届けすると、「かくも実在感の備わった音になるものだろうか」と専門家をうならせた技術がここにはあります。

P8iはPCMデジタル出力と入力ステージを用意しています。他のトランスポートからの入力でP8iは優れたアップサンプル機能を持ったdCS DACとして機能します。クロッキングは必要にして十分な厳選したクォーツ発振器VCXOクロックを備えておりますが、さらに高精度のクロックや異なるDACとの同期運転に備えて入力端子も用意しました。アナログ出力はバランス、シングルエンド各1系統を備え、出力レベルも使用条件に適合すべく2v,6vの二段階に変換可能です。



ハイブリッドSACDディスクにたいして、SACD本来の音の良さを楽しむために、あえてSACDを優先して再生するプログラムです。PCM CDはDSDデータにアップサンプルし、よりスムーズで豊かなディテール表現を備えたまま、アナログ変換されます。大多数のメーカーがCPU専門メーカーの既製品マルチビットコンバーターをDAC心臓部に使用している現状ですが、dCSの手法はピュアリストといえるほどの手堅いデータ処理を行います。市場にあるほとんどのSACD DAコンバーターがDSDデータを一旦16bit/44.1KS/sのPCMデータにダウンサンプルし、それを再びアップサンプルしてDACに送りアナログ変換している現状を見ると、SACDフォーマットの良さを100%生かしているかは疑問です。dCSは自社製のリングDACアナログボードによってデータをそのままアナログ変換します。リニアリティーに優れたメリットを持つがスイッチングによってクロックエラーを発生させやすく、ノイズ、ひずみを発生させる1ビットシステムと、低ノイズとはいえず抵抗器精度のハードルによって時間変化によるドリフトを生じ、低レベルでのリニアリティーに問題を残すマルチビットコンバーターの長所のみを取り入れたのが、dCSの誇る特許技術、リングDACなのです。P8iはその技術を余すところなく取り入れて、あくまで几帳面なピュアデータ処理にこだわっています。P8iはdCSのフィロソフィーであるビットパーフェクトデータ処理と、独特な専有技術、リングDACによって、演奏するCDやSACDディスクの潜在能力を完全に引き出し、リスナーにお届けします。

現代英国デザインの外観はシンプルながらもしゅれっ気と伝統的な重みを持つデザインです。パネルは厚みのあるハードアルミの削り出しによる重厚なもの。ファンクションボタンはSACD、CD、スタンドバイ、メニューというステータスに応じて紫、赤、緑、青と変わり、一目でP8iの状態と演奏ディスクが分かります。ご使用機器とのコーディネートを考えて、ブラックとブラチナム、二種類のフェースプレートカラーを用意しております。

以上のように、P8iはdCSテクノロジーを一つのシャシーに凝縮させたSACD/CDプレーヤーと申せましょう。その能力を隠すかのような、小粋なプレーヤーですが、その音質はこれぞdCSといわれるほどの世界水準。P8iは楽しく充実したオーディオライフのために、dCSからの新たな提案です。

CD/SACD Player with built in upsampling from CD



P8i Specification

- メカニズム: Dual laser, 2 channel, CD/SACD compatible
- クロックジェネレーション: Precision VCXO
- PCM デジタル・アウトプット: AES3, SPDIF (on RCA)
- PCM デジタル・インプット: 1 x AES3 1 x RCA
- ワードクロック・インプット: 1 x BNC
- ワードクロック・アウトプット: 1 x BNC
- 消費電力: 25 Watts typical, 50 Watts maximum
- 電源電圧: 100v AC +/-10%
- 重量: 12kg
- 寸法: W430 x D395 x H95mm